

地域づくり支援者のための支援や仕組みづくり講座

地域の“暮らし”を支える「地域づくり支援」の 実践講座

実践編は大きく**3つ**の講座を開催します。全ての回で受講者同士の交流や意見交換の時間を設け
地域・属性を越えた地域づくり支援者間のつながりを育みます。

参加対象：

自治体職員、集落や自治会やRMOなどの支援に関わっている方、関わろうとしてる方※

※地域づくり支援に関わる集落支援員、地域おこし協力隊、中間支援職員、各種アドバイザー等

定員：各回30名程度、参加希望者多数の場合は抽選となります。

受講決定：申込締切後に受講決定通知をメールにてお送りします。

A、B、C 3つの講座の概要（各回の詳細は裏面へ）

A

見立て・
支援計画編

地域の見立て・支援計画編は、地域の状況を見立て、地域に応じた支援計画を策定できるようになるための実務スキルについて学びます

① 8月25日(火) 13:30-16:30 ② 9月9日(水) 13:30-16:30

場所：東播磨生活創造センターかこむ（加古川市加古川町寺家町天神木971）

B

支援事例
持ち寄り会

支援事例から学ぶ編は、地域支援者が、地域を支援する際に経験したプロセスや支援スキルのケースを共有し互いに学びあいます

① 9月28日(月) 13:30-17:30 ② 10月14日(水) 13:30-17:30

場所：NATURE STUDIO（神戸市兵庫区雪御所町2-18）

C

支援の
仕組み編

支援の仕組みづくり編は、地域支援の行政の仕組みづくりについて、支援の担い手、体制構築の方法を事例やワークを通じて考えます

① 11月10日(火) 13:30-16:30 ② 11月24日(火) 13:30-16:30

場所：中播磨県民センター会議室（姫路市北条1丁目98）

※AとCは可能な限り①②連続での参加をお願いします

受講
申込み

受講希望者ごとに、下記を記入してメール送信ください。

①氏名 ②所属（自治体名又は組織名）

③部署・役職 ④電話番号 ⑤メールアドレス

⑥参加を希望する研修番号(例、A-①②など)

送付先:hyogo_kensyu@syukuju.design

受講申込メール



申込締切

A:8月15日(土)

B:9月18日(金)

C:10月31日(土)

R8兵庫県 地域づくり支援者向け交流学習会（実践編）

地域づくり支援者のための支援や仕組みづくり講座

研修 番号	内 容 ※AとCは可能な限り①②連続での参加をお願いします
A	地域の見立て・支援計画編 主な講師：戸田幸典（ひょうご縮充デザインLab）他 地域の見立て・支援計画編① 8月25日（火）13:30-16:30 ① ・そもそも地域を見立てるってどんなことか ・支援計画ってどんなことを考える必要があるか ・支援計画を考えるために必要な情報やその整理方法 
②	地域の見立て・支援計画編② 9月9日（水）13:30-16:30 ・①で学んだことから、自身の関わる地域の支援計画をつくります
B	支援事例から学ぶ編 主な講師：戸田幸典・佐伯亮太（ひょうご縮充デザインLab）他 支援事例持ち寄り会① 9月28日（月）13:30-17:30 支援事例持ち寄り会② 10月14日（水）13:30-17:30 参加者と事業運営メンバーが各地の支援事例を持ち寄り、どんなプロセスでどんな工夫をしたか、うまく行ったことうまく行かなかったことなどを語り合いながら学びます。参加者の様子を見ながら各回でテーマを設定して、それぞれの事例を持ち寄り深掘りしていきます。持ち寄る事例は参加者に別途お知らせします。 テーマ例：自治会や行政区の支援、地域組織の再構築や行事の見直し、事業の支援など
C	支援の仕組みづくり編 主な講師：佐伯亮太（ひょうご縮充デザインLab）他 支援の仕組み編① 11月10日（火）13:30-16:30 ① ・そもそも地域を支援する体制ってどんなのがある？ ・支援体制の具体例とその構築プロセスを行政職員中心で地域づくり支援を進める朝来市、佐用町の事例を学びます  支援の仕組み編② 11月24日（火）13:30-16:30 ② ・自身のまちの支援の現状を整理し、これからの支援の仕組み、支援体制を検討します。 ・検討した支援の仕組みについて参加者同士で意見交換します。

■2025年の研修の様子

